

「博物館紀要」の創刊にあたって

本館は1968年に館報を発刊し、翌年の第2号から学芸員の調査、研究を毎年館報で発表してきました。これらの研究は、それぞれ専門の分野で詳しく調査された成果であり、博物館の観客はもとより、一般の研究家にもひ益するところがあったと思います。そのため、多方面から激励をいただき、おかげで学芸員の研究意欲は年々高揚し、内容も充実してきました。

学芸員の研究は展示活動に反映し、同時に展示は学芸員の教育活動につながることは申すまでもありません。したがって、学芸員は調査、研究、展示、普及活動を通じて、大衆教育の場としての博物館の使命を全うし、かつ、学問の向上と発展に努めなければならないと思います。それゆえに、学芸員にとって、調査、研究はきわめて重要なことであり、こんごもいっそう深く行なわなければなりません。

そこで、今年からこれらの研究が、学術記録として長く残り、かつ、多くの人々に活用されるよう、館報とは別に一冊にまとめ、「博物館紀要」として発行することになりました。

このたび、その第1号が発刊されることには、誠に喜ばしいことあります。なお、こんごは学芸員のみならず、館外から多くの研究家に、専門の分野で書いていただき、研究の大成を期したいと思っております。どうか、このささやかな紀要が博物館及び同学の士のために、りっぱな「博物館紀要」となるよう祈念いたし、創刊のことばといたします。

1975年3月20日

沖縄県立博物館長

外間正幸